



“エラ船型”で10%の省エネを!!

従来、拡大したボックス型のホールドを採用する場合には、船首部分が必然的に肥満型となり、大きな抵抗増加となっていました。しかし、“エラ船型”は抵抗増加を防止することにより、10%以上の省エネ効果が得られます。



“エラ船型” 特許第 2841171 号

命 山中造船株式会社

〒799-2110 愛媛県今治市波方町大浦甲 1531 番地の 1
 事務所 TEL 0898-41-9114 (代表) FAX 0898-41-6176
 設計・工務 TEL 0898-41-9888 (代表) FAX 0898-41-8999

この頁は、内航海運に関わる関係官庁・団体等の発表資料を掲載しています。

国交省が経団連に原油価格高騰で理解と配慮を要請

国土交通省は12月14日、日本経済団体連合会と懇談し、原油価格の高騰に伴う燃料油価格の上昇が物流業界に多大な影響を与えており、適切なコスト分担について荷主の理解と配慮を求めることとなったもの。

これは、先に内航海運、トラック業界トップから国土交通大臣に「荷主に対し適切なコスト分担に関する理解と協力を要請して欲しい」と要望されたことを受けてのもので、春田国土交通審議官、榊総合政策局長、本田自動車交通局長、春成海事局長らが経団連の渡副会長を訪れる。また、この席で特にトラック事業については、「荷主との適正な取引を推進するための緊急協力要請」をすることとなっている。